

獅子舞文化を 支える 人・技・モノ



開催期間

令和5年7月21日(金)～9月24日(日)



展示内容

獅子頭をはじめとする各種獅子舞道具・衣装展示
伝統的獅子舞用具の製造、制作者紹介、
獅子舞文化の写真&解説パネル展示
獅子舞特集番組のアーカイブ映像展示



【開館時間】午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

【休館日】月曜日(祝日を除く)、

8月15日(火)、9月19日(火)

【入館料】一般300円、中学生以下150円

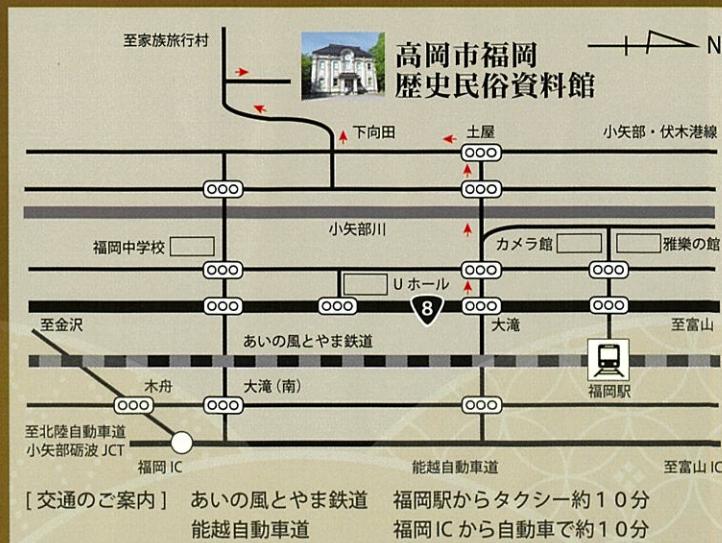
※土日・祝日は中学生以下無料

※20名以上団体割引

【主催】高岡市、高岡市教育委員会、
高岡市福岡歴史民俗資料館
獅子魂プロジェクト(有限会社チャンスメーカー)

【協力】高岡ケーブルネットワーク株式会社

各種笛製造元 新月、有限会社白石縫旗店、
染元 山本染業、久宗獅子舞工房、獅子舞県とやま



高岡市福岡歴史民俗資料館

〒930-0143 高岡市福岡町下向田15 (福岡公園内)
TEL・FAX 0766 (64) 5602

獅子舞は絆とともに受け継がれる富山の宝物

富

山県は、全国的に見ても獅子舞が非常に多い地域です。

現代に受け継がれる数としては日本一と称される、約千二百もの獅子舞文化が伝承されており、まさに獅子舞県といえます。各地区の祭りでは、春には豊作を祈願して、秋には五穀豊穡に感謝して獅子舞が演じられ、家々をまわります。

こうした獅子舞は、江戸末期ごろから広まったもので明治に入ると庶民の芸能として隅々の村々まで浸透していきました。

獅子舞は、富山の伝統文化であり、世界にも誇れる日本の美や人々の絆とともに受け継がれてきた地域の宝物です。

しかし、近年は少子化などの影響を受け、全国同様、富山でも獅子舞の活動数が次第に減少してきており、中には休止や中止を余儀なくされる地区もあります。

このような状況の中でも、富山の獅子舞文化を愛し、獅子舞祭りを支えている人やモノ。さらには、受け継がれるモノ作りの技術があります。

本年度の企画展では、獅子舞文化伝承数日本一と言われる富山県で、高岡市内に伝わる獅子舞文化の一端を感じていただきながら、日々伝統的な技術を受け継ぎ支える人・技・モノを紹介させていただきます。

この企画展を通じて富山県の獅子舞文化を少しでも感じていただければ幸いです。



開催期間

令和5年7月21日(金)～9月24日(日)

高岡市福岡歴史民俗資料館

〒930-0143 高岡市福岡町下向田 15 (福岡公園内)
TEL・FAX 0766 (64) 5602